



2015-16 シーズン開幕！
ミハイル・プレトニョフと俳優石丸幹二が贈る
グリーグ：劇附随音楽『ペール・ギュント』全曲<字幕付>

各位

平素より東京フィルハーモニー交響楽団に格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、本年4月より、世界的に活躍するロシアの巨匠ミハイル・プレトニョフが特別客演指揮者に就任いたしました。マエストロ・プレトニョフは東京フィルハーモニー交響楽団に2003年に初めて客演、以来定期的に共演を重ね、ご高評をいただいております。

そのプレトニョフ指揮の下、4月19日、20日、22日に新シーズンの開幕定期演奏会を開催いたします。曲目は、世界的にも滅多に演奏されることのないグリーグの『ペール・ギュント』全曲。ノルウェーで活躍するソプラノ、ベリト・ゾルセットがヒロイン、ソールヴェイを、オペラや北欧歌曲の分野で実績著しいバリトン大久保光哉が主人公ペールを歌い、さらに全編を通じて、俳優石丸幹二による語りが入ります。音楽家として活躍の後、現在は俳優としても活躍しメディアで大注目の石丸の語りは公演をよりエキサイティングなものにすると期待が高まっています。

組曲や抜粋ではしばしば演奏される珠玉の名品が全曲を通して舞台に乗ることは大変めずらしく、貴重な機会。本公演でコンサートマスターを務める当楽団ソロ・コンサートマスター荒井英治も全曲版の演奏は初めてとのこと。「断片を聴いて知ったつもりになっていましたが、とんでもない。全曲聴かないとわからない作品の奥深さに触れ、プレトニョフさんが現代においてこの曲を取り上げる意味を感じていただきたい」と公演への意気込みを語ります。貴社メディアにおかれましてもぜひお取り上げいただき、広くご紹介くださいますようお願い申し上げます。



©上野隆文

<公演情報>

東京フィルハーモニー交響楽団 4月定期演奏会

日時・会場：4月19日（日）15:00開演 オーチャードホール
4月20日（月）19:00開演 サントリーホール
4月22日（水）19:00開演 東京オペラシティ

曲目：グリーグ／劇附随音楽『ペール・ギュント』全曲

指揮：ミハイル・プレトニョフ

語り：石丸幹二

ソールヴェイ（ソプラノ）：ベリト・ゾルセット

ペール・ギュント（バリトン）：大久保光哉

アニトラ（メゾ・ソプラノ）：富岡明子

合唱：新国立劇場合唱団

お問い合わせは――

〒163-1408 東京都新宿区西新宿 3-20-2 東京オペラシティタワー8F

TEL 03-5353-9521 <http://www.tpo.or.jp>

公益財団法人 東京フィルハーモニー交響楽団 広報渉外部

担当：松田・伊藤 Eメール：a-matsuda@tpo.or.jp